

## DRJ120-24-1

## 仕様規格書(1/2)

PA637-01-01/XJ

仕様項目・単位		型名	DRJ120-24-1
入力			
入力電圧範囲及び周波数	(*2)	-	85 - 264VAC (47-63Hz) または 120 - 370VDC (300VAC 5秒間に耐えます)
効率 (Typ)	(*1)	%	91 / 93
入力電流 (Typ)	(*1)	A	1.2/0.7
入力サージ電流 (Typ)	(*3)	-	230VAC にて 55A、Ta=25°C、コールドスタート時
高調波電流規制		-	IEC61000-3-2 準拠
力率 (Typ)	(*1)	-	0.98 / 0.92
漏洩電流	(*10)	-	230VAC(60Hz)時 1mA以下
出力			
定格出力電圧		V	24
最大出力電流		A	5
最大ピーク出力電流	(*12)	A	6
最大出力電力		W	120
最大ピーク出力電力	(*12)	W	144
最大入力変動	(*5)(*6)	mV	24
最大負荷変動	(*5)(*7)	mV	240
最大温度変動		-	0.02% / °C 以下
最大リップルノイズ	(*1)(*4)(*5)	mV	240
出力電圧可変範囲		V	24 - 28
出力保持時間 (Typ)	(*1)	ms	20
過電流保護(OCP)	(*8)	-	ピーク出力電力の 101% 以上
過電圧保護(OVP)	(*9)	V	30 - 35
機能			
リモートON/OFFコントロール		-	なし
モニタリング信号		-	出力表示用LED
並列運転		-	なし
直列運転		-	可能
環境			
動作周囲温度	(*11)	-	-25 ~ +70°C (-25 ~ +55°C : 100%, +70°C : 50%)
動作周囲湿度		-	5 ~ 95%RH (結露なき事)
保存温度		-	-40 ~ +85°C
保存湿度		-	5 ~ 95%RH (結露なき事)
耐振動		-	非動作時、10 - 55Hz (掃引1分間) 19.6m/s <sup>2</sup> (2G) 一定、X、Y、Z 各方向1時間
耐衝撃 (梱包時)		-	196m/s <sup>2</sup> (20G) 以下
冷却方法		-	自然空冷
絶縁			
耐電圧		-	入力 - 出力間 : 3kVAC (20mA), 入力 - FG間 : 1.77kVAC (20mA) 出力 - FG間 : 500VAC (100mA) 各1分間
絶縁抵抗		-	出力 - FG 間 : 500VDC にて 100MΩ 以上 (25°C、70%RH)
適応規格			
安全規格		-	UL62368-1, CSA62368-1, EN62368-1, UL60950-1, CSA60950-1, UL508, CSA C22.2 No.107.1, EN62477-1 (OVC III) 各認定
雑音端子電圧	(*1) (*14)	-	EN55011/EN55032-B 各準拠
雑音電界強度	(*1) (*14)	-	EN55011/EN55032-B 各準拠
イミュニティ	(*14)	-	IEC61000-6-2, IEC61000-4-2, -3, -4, -5, -6, -8, -11 各準拠
機構			
質量 (Typ)		g	500
外形寸法 (W x H x D)		mm	35 x 124 x 125 (外観図参照)

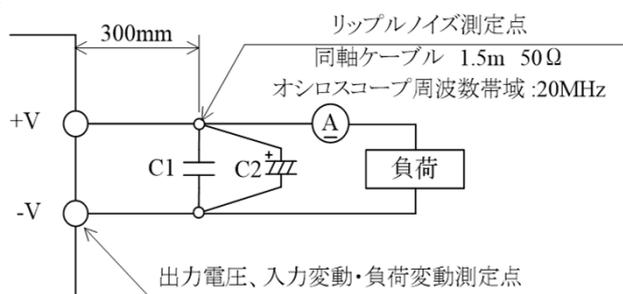
PA637-01-01/XJ

\*ご使用前に取扱説明書を十分にお読みください。

=注=

- \*1. 入力電圧 115VAC/230VAC、 $T_a=25^{\circ}\text{C}$ 時、定格出力電圧及び最大出力電力時の値です。
- \*2. 安全規格 (UL、CSA、EN) 対応の為、銘板シールの入力電圧範囲は100-240VAC、50/60Hzと表示されます。
- \*3. 内蔵ノイズフィルタ部への入力サージ電流 (0.2ms以下) は除きます。
- \*4. 出力リップルとノイズはフィルムコンデンサ(0.1 $\mu\text{F}$ )と電解コンデンサ(47 $\mu\text{F}$ )で終端した300mmのツイスト線を使用して20MHzにて測定されます。
- \*5. 入力及び負荷変動、リップル電圧の測定回路については、図1をご参照ください。
- \*6. 85-264VAC、負荷一定時の値です。
- \*7. 無負荷 - 全負荷、入力電圧一定時の値です。
- \*8. フの字方式自動復帰型です。間欠動作で保護します。過負荷・短絡状態は避けてください。
- \*9. 出力遮断方式手動リセット型です。(入力再投入で出力が復帰します。)
- \*10. UL及びENの測定値 (60Hz) です。 $T_a=25^{\circ}\text{C}$
- \*11. 出力ディレーティング対周囲温度の詳細については、出力ディレーティングカーブ(PA637-01-02/XJ-)をご参照ください。  
- 負荷率(%)は最大出力電力または最大出力電流に対する値です。  
最大負荷率を超えないようにしてください。
- \*12. ピーク出力電流の動作時間は10秒以下、デューティ35%以下、5Arms以下です。PA637-01-03/XJ-をご参照ください。
- \*13. 特に指定のない項目は入力電圧230VAC、定格負荷、 $T_a = 25^{\circ}\text{C}$ 時の値です。
- \*14. 電源は最終装置に組み込まれる製品と考えられます。  
最終装置でEMC規格に基いて評価を実施してください。

図1

C1 : フィルムコンデンサ 0.1 $\mu\text{F}$ C2 : 電解コンデンサ 47 $\mu\text{F}$

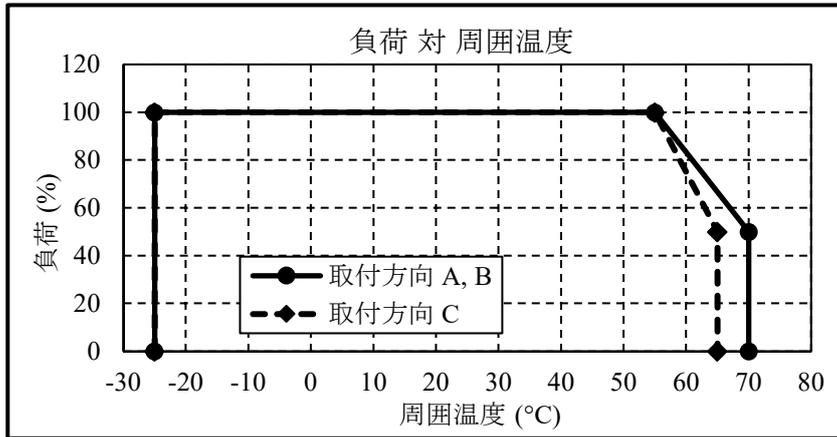
**DRJ120-24-1**

出力ディレーティング

PA637-01-02/XJ

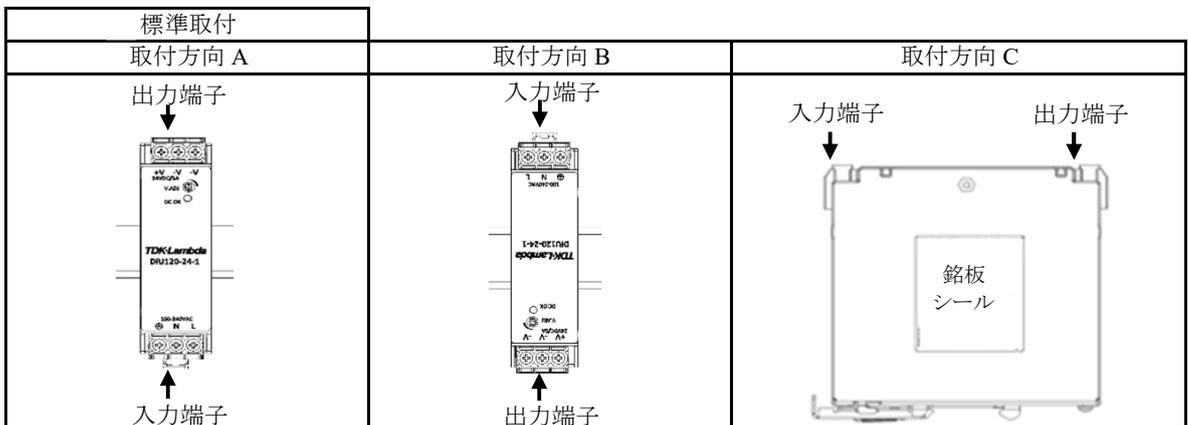
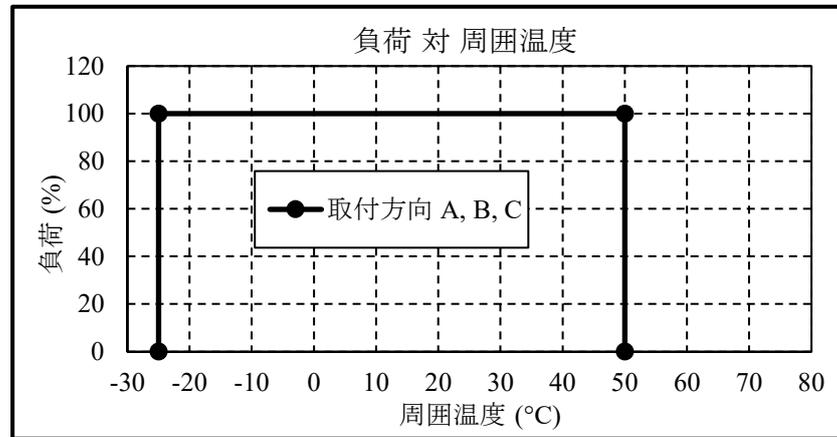
AC入力とDC入力:  $120\text{VDC} < V_{in} \leq 300\text{VDC}$

周囲温度 (°C)	負荷 (%)		
	取付方向 A	取付方向 B	取付方向 C
-25 ~ +55	100		100
65	66		50
70	50		-



DC入力:  $300\text{VDC} < V_{in} \leq 370\text{VDC}$

周囲温度 (°C)	負荷 (%)		
	取付方向 A	取付方向 B	取付方向 C
-25 ~ +50		100	



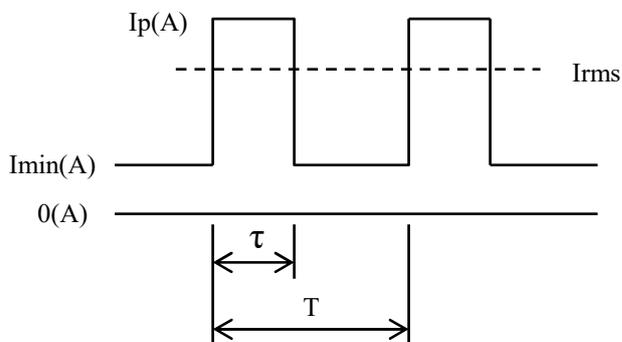
**DRJ120-24-1**

PA637-01-03/XJ

**ピーク出力電流**

ピーク負荷にて使用する場合、デューティ、実効出力電流(Irms)、ピーク出力電流(Ip)の関係が下記の式で定義される条件を満足するようにご使用ください。

また、ピーク出力電流のパルス幅( $\tau$ )は10秒以内、デューティは35%以下にする必要があります。



$I_p$	: ピーク出力電流 (A)
$I_{rms}$	: 実効出力電流 (A)
$I_{min}$	: 最小出力電流 (A)
$\tau$	: ピーク出力電流のパルス幅(sec) (ピーク出力での動作時間)
$T$	: 周期 (sec)
Duty	: 1周期内のピーク出力電流パルス幅の割合 (%)

$$5.0 \text{ (A)} \geq I_{rms} = \sqrt{I_p^2 \times \text{Duty} + I_{min}^2 \times (1 - \text{Duty})}$$

$$\text{Duty} = \frac{\tau}{T} \times 100 \text{ (\%)} \quad \tau \leq 10 \text{ (sec)}$$